

# 第71号 社協だより

発行日：令和4年9月30日  
発行所：社会福祉法人喜界町社会福祉協議会  
〒891-6201  
喜界町赤連22番地（老人福祉センター内）  
Tel 65-0887・0449  
<http://kikai-shakyo.org/>

## 令和3年度事業実績報告

令和3年度は前年からの新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、また8月13日から9月12日まで緊急事態宣言が発令され、その後まん延防止等重点措置が適用された。そのような中、ワクチン接種、ソーシャルディスタンス、マスクの着用、手指の消毒を行いながらの業務であった。幸いにも介護の現場や事務局職員に感染者が出ずに1年間業務が継続できたことに胸を撫でおろした。

法人運営部門では、理事会4回、評議員会3回、監事会1回を開催した。

地域福祉部門では、新型コロナの影響を受け、いきいきサロンの中止や参加者の減少がみられた。また、地域見守りネットワークの研修会が開催できなかった。ボランティア関係では、児童生徒のふれあいボランティア認定証を12名に交付した。また、日赤奉仕団研修及びボランティア講座を1回20名の参加を得て行った。さらに、生活支援有償ボランティア養成講座を開催し14名の担い手を養成することができた。

権利擁護部門では、成年後見を必要とする方の相談窓口設置及び広報啓発を実施した。また、判断能力の低下した方の支援のために、通帳管理等を行う福祉サービス利用支援事業を実施した。

介護保険事業では、訪問介護、訪問入浴、福祉用具貸与、小規模多機能型居宅介護、グループホーム、居宅介護支援の6事業を実施した。特に小規模多機能事業は開設以来、初めて利用定員25名を確保することが出来た。また福祉タクシー事業を始めたことにより、訪問介護と連動した移送が可能となりサービスの向上を図ることができた。

障害福祉サービスは居宅介護と移動支援、相談支援事業を実施した。

生活困窮者自立支援事業（くらし・しごとサポートセンター）では、新型コロナの影響で、収入の減少や失職した方の相談が増加した。緊急小口資金が17件、総合支援資金が16件、貸付相談が37件あった。

おわりに、令和3年度の事業を実施する中、介護人材の不足を強く感じた。募集を行っても応募がなかなか来ない状況に不安を感じながら目の前の業務に追われている。また、ITCやロボットの活用で効率化を図る制度も提案されているが、普及までは時間がかかると思われる。同一労働同一賃金の整備や処遇改善加算の取得で、一定の労働環境は整えることができたが、若者が夢をもって就労できる環境には程遠い。



### 運 営 ・ 管 理

理事会の開催：4回 評議員会の開催：3回 監事会の開催：1回

### 介 護 保 険 事 業

居宅介護支援事業 訪問介護事業 訪問入浴介護事業 福祉用具貸与事業  
小規模多機能型居宅介護事業 認知症対応型共同生活介護・通所介護事業

### 地域見守りネットワーク支援事業

- ① 見守り活動等育成・・・見守りを基盤とした生活課題の把握。地区連絡会の開催（14集落21回）
- ② ネットワーク事業（生活支援）・・・民生委員・在宅福祉アドバイザーを核とした見守り声かけのネットワークの充実拡大。  
一次支援 [安否確認] のべ7, 975回 二次支援 [話し相手・ゴミ出し・買物支援等] のべ3, 801回  
三次支援 [専門業者への連絡] のべ12回 協力員：163名 対象者：235名

- ③ 生活支援有償サービス事業の実施 登録利用者14名  
 清掃236回 墓参り支援73回 ごみ捨て82回 書類整理5回 話し相手69回 内服支援2回  
 その他27回 (花壇植え替え・水かけ・布団干しなど) 合計544回
- ④ 生活支援有償ボランティア養成講座の開催 (R3年10月30日 老人福祉センター 受講者14名)

### 権利擁護関係事業

- ① 成年後見事業・・・中核機関設置運営を行った。広報：社協だよりへの掲載3回
- ② 福祉サービス利用支援・・・日常的金銭管理や書類等の預かりサービスの実施。  
 (利用者50名 のべ支援回数552回)

### 地域福祉関係事業

- ① ボランティア登録・・・8団体499名 個人13名
- ② ボランティア保険加入・・・活動保険269名 ふれあいサロン1,715名 福祉サービス総合補償12名
- ③ 児童・生徒のふれあいボランティア活動・・・認定証交付 小学生12名
- ④ ふれあいきいきサロン事業・・・実施回数154回 のべ利用者数1,715名 実施集落19集落
- ⑤ 生活福祉資金貸付事業・・・低所得世帯や身体障害者世帯に対し、資金の貸付と必要な援助を行うことにより世帯の更正が図られるよう援助した。  
 (今年度貸付33件 のべ相談37件)

### 障害福祉サービス

- ① 障害者相談支援事業・・・障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行った。(利用者29名 のべ支援回数94回)
- ② 障害者居宅介護事業・・・居宅にて身体介護及び家事援助を行った。(利用者6名 のべ支援回数573回)
- ③ 移動支援事業・・・屋外での移動が困難な障害者に対し、地域における自立生活や社会参加を促進するため、外出支援を実施した。(利用者3名 のべ支援回数68回)

### その他事業

- ① 生活困窮者自立支援事業・・・生活困窮者が抱える多様で複合的な問題の相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行い、自立の促進を図った。  
 (相談件数51件 支援調整会議3回 プラン作成15件)
- ② 家電製品中継事業・・・家庭で不要になった電化製品を募り、必要としている世帯へ寄付するための中継を行った。(寄付申込者3名 受付家電4点 支援件数0件)
- ③ 福祉センター管理業務・・・のべ利用者数2,019名
- ④ 広報活動・・・社協だよりの発行：3,700部 年4回
- ⑤ 福祉タクシー事業・・・移動困難者の利便性の向上、社会参加の促進を目的に実施。  
 (R3年10月1日事業開始。利用者9名 のべ支援回数63回)

### 共同募金・歳末助け合い募金運動

- ① 一般募金目標額 1,250,000円 一般募金実績額 1,193,967円
- ② 歳末助け合い募金目標額 400,000円 歳末助け合い募金実績額 389,180円

### 日本赤十字業務の推進

- ① 地域における赤十字社員増強運動の実施  
 [社費募集内容] 赤十字社鹿児島支部目標額 985,000円 実績 1,259,100円

### 社会福祉法人の公益的取組

- ① 法外援助貸付資金・・・低所得世帯に対し、緊急不測の出費等に要する資金の貸付を行った。  
 (貸付件数3件)
- ② おもいやりネットワーク事業・・・福祉的課題や生活課題を抱える世帯を対象に現物給付での支援を行った。  
 (支援件数0件)
- ③ 福祉用具の無償貸与・・・介護認定申請時や退院時の短期利用者に無償で貸付を行った。  
 (のべ件数43件 主な福祉用具：ポータブルトイレ・車椅子など)
- ④ 福祉有償運送事業・・・自力での移動が困難であり、単独でタクシー等の交通機関を利用することが困難な身体障害者、要介護者、要支援者、その他障害を有する者等の運送を行った。  
 (登録者数21名 のべ支援回数70回 R3年10月1日福祉タクシー業務へ移行)
- ⑤ フードドライブ・・・家庭で不要になった食品の寄付を募り、支援を必要としている世帯へ配布した。  
 (支援件数0件)

# 令和3年度決算報告

社会福祉法人喜界町社会福祉協議会

## 法人単位資金収支計算書

自 令和3年4月 1日  
至 令和4年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異(A) - (B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	850,000	791,000	59,000
	寄付金収入	1,300,000	1,745,000	-445,000
	経常経費補助金収入	4,057,835	4,287,635	-229,800
	受託金収入	15,096,900	14,509,800	587,100
	貸付事業収入	500,000	45,000	455,000
	事業収入	9,319,400	10,104,961	-785,561
	介護保険事業収入	155,659,000	149,282,358	6,376,642
	障害福祉サービス等事業収入	3,125,000	3,079,500	45,500
	その他の事業収入	535,000	715,405	-180,405
	受取利息収入	10,000	1,087	8,913
	その他の収入(雑収入)	2,118,000	2,243,270	-125,270
	事業活動収入計(1)	192,571,135	186,805,016	5,766,119
	支出			
	人件費支出	143,479,956	135,867,036	7,612,920
	事業費支出	21,281,300	17,263,291	4,018,009
	事務費支出	18,315,644	14,293,825	4,021,819
	共同募金配分金事業費	1,023,835	1,023,835	0
	貸付事業費支出	500,000	45,000	455,000
助成金支出	120,000	120,000	0	
負担金支出	60,000	58,000	2,000	
支払利息支出	10,000	0	10,000	
その他の支出	30,000	0	30,000	
事業活動支出計(2)	184,820,735	168,670,987	16,149,748	
事業活動収支差額(3) = (1) - (2)	7,750,400	18,134,029	-10,383,629	
施設整備等に よる収支	収入			0
	施設整備等収入(4)	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	2,398,800	1,938,720	460,080
施設整備等支出(5)	2,398,800	1,938,720	460,080	
施設整備等収支差額(6) = (4) - (5)	-2,398,800	-1,938,720	-460,080	
よその 収支 活動 差額 に	収入			
	その他の活動による収入	0	0	0
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	その他の活動による支出	4,823,000	4,652,760	170,240
その他の活動支出計(8)	4,823,000	4,652,760	170,240	
その他の活動収支差額(9) = (7) - (8)	-4,823,000	-4,652,760	-170,240	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	528,600	11,542,549	-11,013,949	

前期末支払資金残高(12)	44,306,417	44,306,417	0
当期末支払資金残高(11) + (12)	44,835,017	55,848,966	-11,013,949

# 第4回生活支援有償サービス支援員養成講座を開催



令和4年6月2日（木）老人福祉センターにて、有償ボランティア担い手の養成を目的に「第4回生活支援有償サービス支援員養成講座」を開催しました。講座では、生活支援サービスの目的やしくみ、支援の内容についての説明と、現支援員2名の方に活動報告をして頂きました。支援員からは「最初は不安だったが、利用者さんが喜んでくれて毎週楽しみになった」「庭作業は、天気によって左右され日時の変更が上手くいかない事がある」などやりがいと普段抱えている課題を聞くことが出来ました。

また、包括支援センター保健師の吉田幸子氏より、「傾聴・コミュニケーションのとり方」の講義があり、高齢者とコミュニケーションをとる上で大事なポイントとして、①ゆっくり・はっきりと話す②声の調子や仕草に注意する③聞き上手になることの3点が重要だとお話されました。講座の最後には、平國男氏に支援員や利用者向けの体操を教えて頂きました。平氏から「支援員がいつまでも元気であることで、ボランティアサービスが成り立っていく」との言葉がありました。今後も支援員・利用者が共に元気であり、自宅で安心して生活出来るような支援を続けていきたいと思います。



次回の養成講座の開催日時が決まりましたらご案内いたしますので、支援員活動に興味がある方は是非参加ください。



## 喜界小3年生

# 高齢者疑似体験学習を実施



令和4年7月14日（木）総合的な学習の一環として、喜界小学校の3年生を対象に「高齢者疑似体験学習」を実施しました。当日は、本会の福祉用具専門員と介護福祉士が説明や補助を行い、児童の皆さんには高齢者疑似体験に加え、車椅子と視力障害についても体験してもらいました。暑い中でしたが皆さん、積極的に参加していました。

1時間30分の体験時間でしたが、「こんなに大変だとは知らなかった」「これからは困っている人がいたら助けたいと思う」等の感想が聞かれました。この体験を機に、地域で困っている方に優しい声かけやお手伝いができるといいですね。

先日、社協あてに皆さんからメッセージを頂きました。ありがとうございます♪



# 10月1日~12月31日は 赤い羽根運動月間



赤い羽根共同募金運動は、昭和22年に始まり、今年76回目を迎えます。毎年恒例のチャリティゴルフコンペを下記の日程で開催しますので、参加をご希望される方は、本会か喜界ガーデンゴルフにてお申し込みください。

チャリティゴルフコンペ：11月20日（日）予定

※申込日程については改めてご案内いたします

※プレー代は別途発生しますが、どなたでもご参加できます



★共同募金運動には、一般募金と歳末たすけあい募金の2種類があります。

**一般募金** 町を住み良くするための募金です。各世帯や企業、学校に協力をお願いしています。お預かりした募金は県共同募金会へ一度全額送金し、その後、募金額の約6割が本町地域福祉推進事業費（心配ごとと困りごと相談、ネットワーク事業、広報費、福祉団体活動費）として配分されます。

**歳末たすけあい募金** 上記チャリティゴルフコンペの益金、12月に行う街頭募金、商店に設置した募金箱に寄せられた募金等のことです。町内に居住し、在宅で介護を受けている方（要介護3以上）にオムツ代の支援として全額配分します。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



じぶんの町を良くするしくみ。



## 日本赤十字社会費納入のお礼

今年度納入して頂いた会費は右記の通りです。皆様にご協力頂いた会費は、記載の活動の他、災害時の医療支援や救援物資の配布、青少年赤十字の育成などに活用されています。今後とも赤十字活動へのご理解とご支援をお願い申し上げます。

戸別会費	1, 123, 000円
個人会費	2, 000円
法人（企業）会費	107, 000円
会費総額	1, 232, 000円

### ご協力頂いた企業様

(株) 峰山建設 (有) 中村建材  
(有) ゆたか商事 (有) 深水モータース  
(有) 郡石油 (有) 園田モータース  
(有) 吉川商店  
喜界第一ホテル ビジネスホテル喜界  
あまみ農業協同組合喜界事業本部  
ショッピングセンターふくり

医療事業

看護師等の教育

災害救護

国際活動



※人道支援のための様々な事業に活用しています。

順不同敬称略

今年度もご協力ありがとうございました

# フードドライブ

## にご協力ください！



### フードドライブとは…

ご家庭で眠っている食品をご提供頂き、「食」の支援を必要としている団体や個人へ無償で提供する活動で、「もったいない」を「ありがとう」に変える取り組みです。



### 提供して頂きたい食品

- お米    ○乾麺    ○缶詰
- レトルト・インスタント食品

※上記食品以外は、受付ができません。  
ご理解・ご協力をお願いいたします。

### 注意事項

- ※3 カ月以上賞味期限が残っているもの
- ※未開封のもの
- ※常温保存が可能なもの



食品は随時、社会福祉協議会の窓口で受付しております。気になる点やご不明な点等がございましたら、気軽にご連絡ください。

(問合せ先) 喜界町社会福祉協議会 TEL: 65-0449

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和4年度

## ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
**コチラ**  
(ふくしの保険ホームページ)



### 保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金			1,040万円	
	後遺障害保険金			1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額			6,500円	
	手術 入院中の手術			65,000円	
	保険金 外来の手術			32,500円	
	通院保険金日額			4,000円	
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外 <sup>(*)</sup>		初日から補償
賠償の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)			5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円	550円

\*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

### <基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



### ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

### 送迎サービス補償

(傷害保険)

### 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定期間費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

### 団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引継ぎ先〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03 (3349) 5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

### 取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03 (3581) 4667  
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。